

第3回蒲郡市竹島水族館運営等事業者選定委員会 会議録

開催日時	令和5年10月30日（月）午前9時30分～11時30分										
開催場所	蒲郡市役所新館3階 305会議室										
出席者	【蒲郡市竹島水族館運営等事業者選定委員】										
	区分	所属	役職	氏名							
	委員長	愛知大学	地域政策学部教授	斉藤徹史							
	委員 (委員長代理)	船井公認会計士事務所	公認会計士	船井宏昌							
	委員	弁護士法人住田法律事務所	弁護士	植羅真人							
	委員	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	観光戦略室長	内田克哉							
	委員	一般社団法人蒲郡市観光協会	理事	安藤壽子							
	委員	蒲郡商工会議所	副会頭	志賀重介							
	委員	蒲郡市	副市長	大原義文							
	【事務局】										
	蒲郡市	産業振興部長		池田高啓							
	蒲郡市	産業振興部次長兼観光まちづくり課長		小田芳弘							
	蒲郡市	産業振興部観光まちづくり課長補佐		鈴木隆夫							
	蒲郡市	産業振興部観光まちづくり課主事補		浅里太一							
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 プレゼンテーション審査説明 2 プレゼンテーション実施及び質疑応答 3 採点表の結果集計、講評内容の確認 										
会議資料	<table border="1"> <tr> <td>資料1</td> <td>議事次第</td> </tr> <tr> <td>資料2</td> <td>蒲郡市竹島水族館コンセッション 優先交渉権者選定基準</td> </tr> <tr> <td>資料3</td> <td>採点表</td> </tr> <tr> <td>資料4</td> <td>講評シート</td> </tr> </table>			資料1	議事次第	資料2	蒲郡市竹島水族館コンセッション 優先交渉権者選定基準	資料3	採点表	資料4	講評シート
資料1	議事次第										
資料2	蒲郡市竹島水族館コンセッション 優先交渉権者選定基準										
資料3	採点表										
資料4	講評シート										
議事概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 プレゼンテーション審査説明 <ol style="list-style-type: none"> (1) 事務局から次第に記載のとおり、本日のスケジュールについて説明 (2) 事務局から、評価方法について、優先交渉権者選定基準と採点表の説明 (3) 事務局から、公表予定の講評内容について説明 2 プレゼンテーション実施及び質疑応答 応募者から提案書類に基づきプレゼンテーションを受け、質疑応答を行っ 										

た。

(委員) 南海トラフなどが心配されるが、地震や津波などの対策や保険については、どのように考えているか？

(応募者) 対策については、協力企業の建設会社と一緒に決めていく予定。また損害保険は、最終的には経営判断となるが、来場者に対する部分も含めた部分をできるだけ広い範囲でカバーしたいということで保険会社に相談しています。

(委員) 運営権対価を1万円とした理由は何かあるか？

(応募者) 入館料収入だけでは、赤字になってしまうため、経営はかなり厳しいが、何とか計上しようと考え、提案させていただきました。

(委員) 6億6千万という投資額は、全ての計画を含めた額という考えで問題ないか？

(応募者) 全てを含めた額です。

(委員) 資金調達については、どのような想定か？

(応募者) 親会社からの借入を想定しているが、場合によっては銀行からということも考えています。

(委員) 初年度に2億2千万の返済を行うということだが、可能か？

(応募者) リニューアル後、初年度に最もお客さんが入ることが想定されるため、初年度の収入で多くの借金を返済し、金額を減らしていきたい。

(委員) 児童への寄付や保険等も含めて金額に入っているか？

(応募者) 入っています。

(委員) コンセプション期間終了後、市が不要と判断したものについては、運営権者の責任により処分する必要があるが、その費用は含まれているか？

(応募者) 費用は考えているが、解体までのことは考えていません。現状の状態で復旧する費用は見込んでおります。

(委員) 建築費が昨今高騰しているが、全体の見積等に影響はないか？

(応募者) 協力企業の建築会社と十分に検討を行っているため、問題ございません。

(委員) 借入金に対する利息は記載の通りか？

(応募者) 金融消費貸借の契約は既にしてしているため、記載額から変更になることはございません。

(委員) 従業員の給料は、本来であれば徐々に膨らんでいくものだと思うが、そこについては、どのように考えられているか？

(応募者) 初年度、次年度は多くの来館者が見込まれるため、臨時経費は付い

ているが、それ以降は、少なくなっているため、相対的に減少しているように見えてしまっているが、問題ございません。

(委員) 電子決裁を用いた際に、取得できる顧客情報については、誘客の際に利用を行うか？

(応募者) 企画イベントの周知やSNSの広告等へ反映する予定です。

(委員) 熱中症対策はどのように考えているか？

(応募者) 従来の入館者待ちの列に対しては、テントの設置を行い、具合が悪くなってしまった人については、新たに設置予定の事務所に休憩スペースを設け、そちらで対応する予定です。

(委員) 水族館だけでなく、市内施設を周遊できるようなアイデアはあるか？

(応募者) 水族館の特性として、様々な層のお客さんをお呼びすることができるため、まずは水族館の魅力を高めることで集客を行い、その後、各施設と連携、コラボイベントを考えながら行っていきたい。

(委員) 建物の建設において、第1段階と第2段階という区分けをしていたが、それぞれの内容は？

(応募者) 建設までに2つの許可が必要で、1つ目は自然公園法上の開発申請の許可、2つ目は通常、建物を建てる際に必要な建築確認申請の許可になります。1つ目の許可については、現状の水族館が隣にある中で、新規の水族館を建てる必要があるかと問われており、一体で運用する予定であることを伝えたところ、今回の事業について優先交渉権者として決定されてから再度、相談に来て欲しいと言われております。その自然公園法上で、現状予定しているものに対し、どうしても規制が入った場合は、変更せざるを得ないという部分になります。2つ目の建築確認申請ですが、そちらは協力会社に確認しながら、適宜進めてまいります。

予定では、4月に既存エリアをリニューアルして営業を行い、7月頃に新エリアオープンという形で進めていきたい。現在のまったりうむの部分の壁を抜いて、2つの建物を繋ぐような形にし、入口を新エリアに設け、全体の流れを逆回転にすることで、入口の敷地面積を増やし、混雑緩和する予定です。

(委員) 蒲郡市観光協会や蒲郡商工会議所へ加盟する予定は？

(応募者) 蒲郡商工会議所には、加盟予定で、蒲郡市観光協会へは検討しております。

(委員) 行政視察等、市側からの要請による減免については？

(応募者) 従来通り、免除での対応とさせていただきます

(委員) 入館者と動物との触れ合いで起こるトラブルの対策を行う予定はあるか？

(応募者) 現状は水族館勤務経験が10年以上のベテランが5名以上で、最低

でも基準を満たすように対応し、安全な展示環境を考案します。他館の先進事例を学び、常に新しい情報を吸収し、安全確保を行っていきます。

(委員) 安全対策のマニュアルの作成は考えていますか？

(応募者) 安全指導を徹底し、大きな事故に繋がらないよう運営していきます。

(委員) 動物に噛まれてしまった等の保険は先程の保険に組み込まれているか？

(応募者) 組み込んでいく予定です。

(委員) 閑散期や繁忙期の人員バランスはどのように考えているか？

(応募者) 生物を飼育する上での最低限のスタッフ配備はどの時期でも考えています。冬の閑散期は、冬がベストシーズンである深海魚の展示を行うことで、ここにしかない魅力をより強く発信し、入館者増に繋げていきたい。繁忙期は、バイトスタッフ等の増員をいたします。

3 採点表の結果集計、講評内容の確認

(1) プレゼンテーション終了後、各委員の採点結果を集計

(2) 各委員から提案内容について講評

(3) 審査内容とりまとめ

※採点結果、審査内容とりまとめについては、別紙「蒲郡市竹島水族館コンセッション審査報告」のとおり。